

電気通信大学 平成19年度シラバス

授業科目名	コミュニケーション論		
英文授業科目名	Communication Theory		
開講年度	2007年度	開講年次	2年次
開講学期	後学期	開講コース・課程	夜間主コース
授業の方法		単位数	2
科目区分	専門科目-学科専門科目-選択科目		
開講学科・専攻	知能機械工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	中島 義道		
居室	東1-605		

公開E-Mail	授業関連Webページ

<b>【主題および達成目標】</b>
人間にとってコミュニケーションとは何かを、理論と実践の両面から探求する。達成目標は、コミュニケーションの基礎知識に基づき、コミュニケーションスキルを習得すること。

<b>【前もって履修しておくべき科目】</b>
とくになし。

<b>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</b>
とくになし。

<b>【教科書等】</b>
(例) 教科書：とくに指定しない。  参考書：授業中に適宜紹介する。

<b>【授業内容とその進め方】</b>
1・人間コミュニケーションとは何か？  2・言語コミュニケーションの様相 サインとシンボル、自己呈示、討議倫理、言語行為など。

## 電気通信大学 平成19年度シラバス

### 3.非言語コミュニケーションの様相

しぐさ、視線、準言語、服飾、ヒューマンスペースなど。

### 4.コミュニケーションギャップ

異文化コミュニケーション、コミュニケーション不安・障害など。

できるだけ、学生諸君が「参加」する授業形態を実現したい。

#### 【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

コミュニケーションの基礎知識の習得とそのスキルの習得。可の基準は線引きは難しいが欠席が2回を超えないという条件の下で、期末試験で半分程度解答できていること。

#### 【オフィスアワー：授業相談】

適宜相談に応じるが、メールなどで事前にアポイントを取ること。

#### 【学生へのメッセージ】

なにしろ授業に積極的に参加すること。怠惰な学生は途中で止めさせることがある。

#### 【その他】